

みずほCustomer Desk Report 2023/03/29 号 (As of 2023/03/28)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	130.65
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	131.24	1.0806	141.60	1.2300	0.6659
SYD-NY High	131.54	1.0848	142.12	1.2348	0.6710
SYD-NY Low	130.42	1.0799	141.05	1.2283	0.6649
NY 5:00 PM	130.92	1.0846	142.01	1.2341	0.6709
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	32,394.25	▲ 37.83	日本2年債	▲0.0700%	0.0100%
NASDAQ	11,716.08	▲ 52.76	日本10年債	0.3100%	0.0200%
S&P	3,971.27	▲ 6.26	米国2年債	4.0784%	0.0716%
日経平均	27,518.25	41.38	米国5年債	3.6723%	0.0743%
TOPIX	1,966.67	4.83	米国10年債	3.5696%	0.0322%
シゴ日経先物	27,295.00	▲ 95.00	独10年債	2.2815%	0.0580%
ロンドンFT	7,484.25	12.48	英10年債	3.4515%	0.0895%
DAX	15,142.02	14.34	豪10年債	3.2960%	0.1180%
ハンセン指数	19,784.65	216.96	USDJPY 1M Vol	11.80%	▲0.29%
上海総合	3,245.38	▲ 6.02	USDJPY 3M Vol	12.54%	▲0.22%
NY金	1,973.50	19.70	USDJPY 6M Vol	11.73%	▲0.16%
WTI	73.20	0.39	USDJPY 1M 25RR	▲1.48%	Yen Call Over
CRB指数	263.49	1.16	EURJPY 3M Vol	12.81%	▲0.15%
ドルインデックス	102.43	▲ 0.43	EURJPY 6M Vol	12.13%	▲0.12%

東京	東京時間のドル円は131.24レベルでオープン。仲値にかけては実需の売りもあり130円台半ば付近まで下落。その後も日本株の上値の重さも相場の重しとなってドル円は同水準でもみ合い推移。ただ、東京時間クロス前にはクロス円の上昇にもサポートされドル円もやや値を戻すと130.97レベルで海外時間に渡った
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、130.97レベルでオープン。新材料に乏しい中、米2年債利回りが再び4%台まで上昇し、ドル円も131.29まで買われる。その後、金利の上昇に一服感が見られると弱含み、130.82レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2318レベルでオープン。ペイリー英中銀総裁が直近の金融不安に関連してハ派と解釈できる発言をしたことで一時1.2283まで下落するも、英金利の底堅い推移を背景に反発し結局1.2325レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は131円台半ばでスタート。アジア時間では期末の調整や実需の円買いから130.51まで下落し、欧州時間に入り一時131.01まで買い戻される場面も見られたが、その後は伸び悩み反落し130.82レベルでNYオープン。オープン直後は130.42まで値下げられるも、朝方に発表された米1月住宅関連指標が予想を上回ると徐々に反発し、続いて発表された米3月消費者信頼感も予想を上回った事を受けドル買いが加速し、131.19まで上昇。しかし同時に行われた破綻した米地銀を巡る公聴会ではFRB副議長の「今後米銀規制を強化する必要がある」との発言が伝わり130.87まで小幅反落。午後は再び131円台まで戻すも上値は重く、その後市場が円買いに転じた事を受け130.58まで下落。終盤はじり高で推移し130.92レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.07台後半でスタート。海外時間では複数のECB理事会メンバーの連日の利上げ示唆の発言を受けて、欧米間の金利差縮小への思惑からドル売りが先行しユーロドルは堅調に推移し1.0831レベルでNYオープン。先述の米経済指標発表を受けドル買いが一時優勢となり1.0817まで反落。その後米長期金利の下落に伴い再び1.0846まで買い戻された。午後は1.0840レベルでの横ばい推移が続き、終盤に1.0848まで上昇し日中高値を更新し1.0846レベルでクロス。

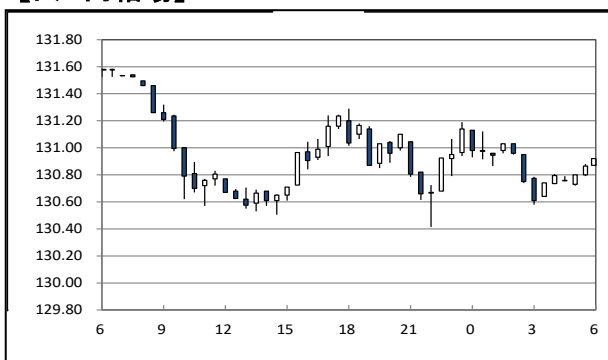
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月28日	21:30	米 卸売在庫(前月比)・速報	2月	0.2%
	23:00	米 コンファレンスボード消費者信頼感	3月	104.2
				101.0

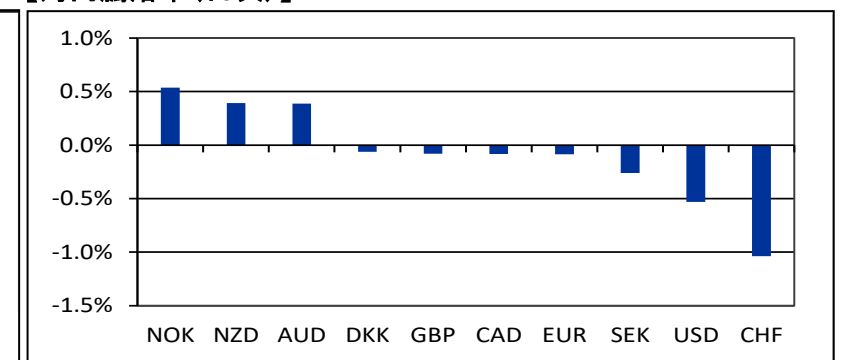
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
3月29日	23:00	米 中古住宅販売仮契約(前月比)	2月	-3.0%
				8.1%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	130.00-131.50	1.0780-1.0900	141.00-143.00

【マーケットインプレッション】

昨日のドル/円は方向感乏しい値動きとなった。東京時間は期末要因のドル売りのフローで131円台前半から130円台後半まで下落、欧州時間は買い戻されたものの、米長期金利の低下に伴い、米国時間には130.42円まで下押しする局面があった。しかし、米1月住宅関連指標や米3月消費者信頼感等、発表された米経済指標が市場予想を上回ると、131円台前半まで反発する展開に。その後は米株の軟化が重しとなってやや弱含み、130円台後半でクロス。本日のドル/円はもみ合う展開を予想する。金融システム不安が後退し、米金利も上昇していることから、ドル/円は底堅いと思われる。一方で、本日はスポ末により、相当数のフローが入ることが想定されることから、月末・四半期末の実需相場となり、引き続き方向感の出にくい地合いとなりそうだ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:大熊・鈴木